

第2回目三島市総合計画審議会 議事録

- 1 開催日時 令和2年5月15日（資料送付日）
- 2 開催場所 書面による開催
- 3 委員氏名 別紙のとおり
- 4 審議会の内容
委員に対し、基本構想骨子案及び関係資料を送付し、意見を伺った。
委員の意見は別紙のとおり

第5次三島市総合計画 審議会委員名簿

No	団体名	分類	職名	氏名	備考
1	三島市議会	市議会議員	議員	大石 一太郎	
2	三島市議会	市議会議員	議員	中村 仁	
3	三島市議会	市議会議員	議員	岡田 美喜子	
4	三島市議会	市議会議員	議員	鈴木 文子	
5	三島市議会	市議会議員	議員	土屋 利絵	
6	三島市議会	市議会議員	議員	野村 諒子	
7	三島市議会	市議会議員	議員	河野 月江	
8	三島市医師会	公共的団体等	会長	池田 裕介	
9	三島市身体障害者福祉会	公共的団体等	会長	松村 隆文	
10	三島市社会福祉協議会	公共的団体等	会長	中村 正蔵	
11	三島市保健委員会	公共的団体等	会長	上滝 久美子	
12	一般社団法人 ママとね	公共的団体等	代表	中島 明子	
13	三島市老人クラブ連合会	公共的団体等	会長	近藤 敏雄	
14	三島市民生委員・児童委員協議会	公共的団体等	会長	宮川 紀代美	
15	三島市防災指導委員会	公共的団体等	相談役	高木 美枝子	
16	連合静岡沼駿三田地域協議会 三島田方地区連絡会	公共的団体等	議長	村田 康文	
17	三島商工会議所	公共的団体等	会頭	石渡 浩二	会長
18	三島市観光協会	公共的団体等	会長	稲田 精治	
19	三島函南農業協同組合	公共的団体等	組合長	柿島 直人	
20	三島市都市計画審議会	公共的団体等	委員	石塚 基一郎	
21	三島地区環境保全推進協議会	公共的団体等	会長	長谷川 弘	
22	三島市社会教育委員会	公共的団体等	副委員長	永倉えり子	
23	三島市国際交流協会	公共的団体等	会長	平出 利之	
24	三島市スポーツ関係団体連合会	公共的団体等	会長	今野 守	
25	三島市文化芸術協会	公共的団体等	会長	靄山 好実	
26	三島市PTA連絡協議会	公共的団体等	家庭教育委員長	大川 由紀	
27	三島市自治会連合会	公共的団体等	会長	山下 聖秋	副会長
28	日本大学国際関係学部	知識経験者	准教授	橋本 由紀子	
29	順天堂大学保健看護学部	知識経験者	講師	江口 晶子	
30	各種行政関係委員経験者	知識経験者		渡邊 靖乃	

第2回審議会（書面開催） 意見一覧

No.	区分	項目	意見
1	資料1	基本理念	<p>基本理念は、三島市が社会に対して、どういう魅力的な「まち」であり続けたいのか。三島市が何をもって社会に貢献し、リードしていくのか・・・それを言葉にしたものが、基本理念だと思います。</p> <p>「つながりを力にかえる」は、その手段ではないでしょうか。この言葉だけでは、三島市が目指すものが、イメージできないと思います。</p> <p><u>基本理念は、もっと、具体的にみんなで目標化できる考えや方向性を表す言葉や文章で良いのではないのでしょうか。</u></p> <p>(例)歴史と文化に育まれた三島らしさを活かし、地域社会のつながりを大切にしたスマートシティ三島を目指す。</p>
2	資料1	基本理念	<p><u>つながりを力に変える・・・は、基本理念として、決まりですか。</u></p> <p>スマートシティは、「IoT(Internet of Things:モノのインターネット)の先端技術を用いて、基礎インフラと生活インフラ・サービスを効率的に管理・運営し、環境に配慮しながら、人々の生活の質を高め、継続的な経済発展を目的とした新しい都市」としています。</p> <p><u>これからのまちづくりには、欠かせない考え方、目標であると思います。</u></p>
3	資料1	基本理念	<p>基本理念を示すイメージ図ですが、三島市の強みである各要素の「<u>つながり</u>」がわかりにくい印象を受けました。また、各要素の入っている器(うつわ)が何を表しているのかわかりにくいと思います。</p>
4	資料2	基本理念 将来都市像	<p>基本理念「<u>つながりを力に変える</u>」について。情緒的な印象で、理念がいま一つ伝わって来ないように思います。</p> <p>将来都市像について。「共創」という言葉は①全市民がピンと来る言葉でないように思います②先に述べた通り、<u>主体、公的責任を曖昧にする印象</u>があります。将来都市像の文言に「手段」を入れる必要があるのでしょうか。「持続・発展する」は、どの自治体でも願っていること「そのまま」です。</p>
5	資料2	基本理念 将来都市像	<p>「基本理念」と「将来都市像」に分ける案は、市民に伝わりやすく、素晴らしいと思います。</p> <p>「基本理念」＝行動目標、「将来都市像」＝目指す姿 ということがよくわかります。市民会議でもさかんに「<u>つながり</u>」という言葉が出ていたので、基本理念「<u>つながりを力に変える</u>」は、あの場の空気を表していると思いました。</p>
6	資料2	将来都市像 (質問)	この5案の中から選ぶしかないのでしょうか
7	資料2	将来都市像 (質問)	職員投票の全体数と、各順位の獲得数を伺う

No.	区分	項目	意見
8	資料2	将来都市像 (質問)	最終決定までのスケジュール(職員だけの投票による決定でよいのか、市民未来会議の投票はやらないのか)
9	資料2	将来都市像 (質問)	他市町との類似はどうか(三島らしさ、独自は含まれているか)
10	資料2	将来都市像 (案1)	将来都市像案「せせらぎ(水)と緑と 活力あふれる 幸せ実感都市・三島」、ワクワクします。 基本理念があるので、「— ○○をめざして —」はつけなくていいですね。 皆さん、せせらぎと緑が大好きということがわかりました(笑)
11	資料2	将来都市像 (案1)	案1がよろしいかと思えます。
12	資料2	将来都市像 (案1)	「せせらぎと緑と 活力あふれる 幸せ実感都市・三島」に賛成です。
13	資料2	将来都市像 (案1)	この資料については、 何に対する意見を書いたらよいか分らなかったのですが、 2の将来都市像案につきましては、職員投票でも1位の案1がよいと思います。 『幸せ実感都市』という造語が分かりやすいですし、よく伝わります。 あとの4案はどこかで聞いたようなフレーズばかりで耳に残りません。
14	資料2	将来都市像 (案1)	①三島の大切にしたい財産、②市民・まちの状態を表す表現、③まち(まちづくり)の特徴、を入れていくと考えたとき、③を「まちづくりの特徴」ではなく「まちの特徴」とすると、②との違いがわかりにくくなる。⇒案1について、「活力あふれる」と「幸せ実感都市」のみでは、計画のもつアクションの部分が伝わりにくいと思います。
15	資料2	将来都市像 (案1・幸せ 実感)	「幸せ実感」は市民にとっては身近な語句であり世代を超えて理解が得やすいと思います。一方で、個々により「幸せ」に対する感じ方が違い説明に具体性が必要かと感じます。また受け身のイメージに捉えられる感もあります。
16	資料2	将来都市像 (案1・2・3)	「せせらぎ(水)と緑」を自然資本として、「活力あふれる」を(歴史や教育など)人的資本として三島市が重要視していることがイメージできます。「あふれる」について「水」と絡めたとの説明がありますが、フレキシブルで発展的なイメージもあり好感が持てます。この2点については、三島市の環境財産、活用ポイントとして市民の賛同が得られると感じました。
17	資料2	将来都市像 (案2・3)	キーワードのなかで、「協働から共創へ」が、第4次総合計画までにはなかったオリジナルな視点ではないかと思えます。よって、案2、案3がよいのではないのでしょうか。「活力あふれる」と「幸せあふれる」のどちらがより適切なのかは判断に迷いますが、「健幸」を掲げている点からも「幸せあふれる」の方が三島市らしいのではないかと思います。

No.	区分	項目	意見
18	資料2	将来都市像 (水)	上記のように、「せせらぎ」は三島市の一部のイメージに限定されがちなので、「水」が良いのではないかと
19	資料2	将来都市像 (せせらぎ)	三島市のイメージとして「せせらぎ」は市民に広く定着しており、環境保全の象徴として良いと思う
20	その他	将来都市像 (せせらぎ)	「せせらぎ」と「水」について、 <u>三島市の魅力を示すには「水」という、さまざまなとらえ方ができる表現よりも「せせらぎ」の方が相応しいと思いました。</u> また、第4次総合計画において、それまで用いてきた「水」から「せせらぎ」という表現に変更するには何か理由があると思われ、それを今回、「水」に戻すことには、またそれなりの理由が必要になるのではないのでしょうか。
21	資料2	将来都市像 (せせらぎ)	「せせらぎ」と「水」のどちらかの件 今まで、「水」を使っていたので、「せせらぎ」の方が新鮮な感じを受けました。
22	資料2	将来都市像 (共創)	「共創」は少し硬い表現で馴染みにくいものだと思います。が、「つながりを力に変える」を基本理念に据えたことや、今後、さらに市民や企業・団体の活用・育成推進、さらに個々の市民の意識変化や強化(広域の交通要衝であることの活用、コミュニティ内での理解やネットワーク構築による安心感・安全感・幸福感の増加など)などを、 <u>中心に据えることを主張する意思を明確に伝えるためであれば、あえて使用するのも良いと思います。</u>
23	資料2	将来都市像 (幸せ実感・共創)	「幸せ実感」「共創」の部分は、今後の市の政策の目標を示す部分となると思います。今後、市民に広報をする際、将来都市像を十分に理解してもらうためには、使われている「 <u>単語の説明</u> 」ではなく、 <u>年代を問わず誰もが、イメージしやすくわかりやすい文章で未来の三島市像を語っていただけると、より伝わると</u> 思います。
24	資料2	将来都市像 (提案)	第3次、第4次の基本理念と似た案ですが、これからの時代は、全く違う生活スタイルが増えていくとしたら、その生活をイメージできる将来都市像が必要だと思います。もしできれば、 <u>サブタイトルに、これからの生活スタイルのイメージで言葉にできたらよいのではないのでしょうか。</u>
25	資料2	将来都市像 (提案)	「それぞれの言葉に込められた思い」のうち、「幸せあふれる」については、訪れたひとの移住に繋がるようなまちづくりを進めていく必要があるという意味で、「市民が住んで良かったと幸せを感じ、訪れる人にも幸せを感じて住んでみたいと思わせるような」と追記してはどうか。

No.	区分	項目	意見
26	資料2	将来都市像 (提案)	5案から選ぶなら1～3の中で。 検討可能なら： せせらぎ(水)と緑は、三島市の自然環境を表す枕詞、結びの三島も同様です。 枕詞の後に続く言葉は、かつては太陽、文化という表現でしたが、今は人又は市民が主体の表現が相応しく、幸せ・活力・心豊かなの表現に、共生又は共創が続くのかなと思います。共創は、地域コミュニティの再生、参加意識の醸成等により共に創る、理念としては理解しますが、自治会・婦人会・老人会、企業の部会等の地域実態、時代背景から難しい。むしろ高齢社会、外国人の受け入れ等から <u>これらの社会を共に生きる、共生の方が無理が無く、良いのではないかと思います</u> 例：せせらぎ(水)と緑と、心豊かな共生のまち・三島 飛んだ表現では せせらぎ(水)と緑と、21世紀をリードする共生のまち・三島
27	資料2	将来都市像 (提案)	三島市は近隣市町からは他の市町に比べて比較的、福祉が充実していると云われることが多い。 人口減少と高齢化時代を迎える中で、三島市の目指すべき将来都市像としては、三島に特徴的な‘せせらぎと緑’に今の時代を反映したキーワードの‘福祉’を加えた <u>「せせらぎと緑に囲まれた、福祉を育むまち・みしま」</u> <u>というキャッチフレーズはいかがでしょうか。</u>
28	資料2	将来都市像 (その他)	それぞれ三島の将来に希望を込めた言葉、暖かいキーワードを含めた構成に出来たらいいですね。
29	資料2	将来都市像 (その他)	2027年のリニアモーターカーの開通予定は、東海道新幹線をはじめ交通体系が大きく変わる。三島市は首都圏との交流が活発になることが予想されることから、首都圏との差別化により三島市の魅力を伝える必要がある。
30	資料1	基本目標1	「基本目標1 安全・安心に暮らせるまち」の本文 <u>「市民一人ひとりが、自らと他の人の安全や環境問題に高い意識と責任を持ち、・・・」と追記したほうが良い。</u> ※耐震補強をしないことで地震により家がつぶれ災害時に火事を起こし、自分だけでなく他の人の生命や財産を奪うことになったり、道路をふさいでしまうようなことに繋がるということを含める。
31	資料1	基本目標 1・2	これまで進めてきた食育や環境保全が、基本目標に含まれていませんが、どのような議論があったのか。
32	資料1	基本目標2	「基本目標2 健康で福祉が充実したまち」の本文 <u>「良質な医療や充実した福祉サービスを受けることができる環境のもと、市民自らが健康づくりに取り組み・・・」と追記したほうが良い。</u> ※健康づくりに無関心なひとの取り組みを促すことを含めて。

No.	区分	項目	意見
33	資料1	基本目標2	基本目標2では、子どもに続いて高齢者、障害児・者が心豊かに暮らす、の表現

No.	区分	項目	意見
34	資料1	基本目標2	基本目標2の「良質な医療や充実した福祉サービスを受ける…」について「…充実した保健福祉サービスを…」にしていきたいと思います。
35	資料1	基本目標2	基本目標2の「…生涯を通じて心身共に健康で自立することにより、…」について、「健康で自立した生活を送ることにより、…」にしていただけでないでしょうか。「健康で自立することにより、…」という表現では、「自立ありき」との印象を与える可能性があると思いました(その人らしく生きる、自律の意味をもった自立であってほしいと思います)。
36	資料1	基本目標3	目標3では、 <u>誇るという表現は誇張しすぎでは、人材は学校教育と外国人の受け入れ、の表現</u>
37	資料1	基本目標3・4	基本目標については、必要な事項を網羅しており、今後フレキシブルな対応が可能なものになっていました。 <ul style="list-style-type: none"> 基本目標1・2について、具体的で理解しやすい説明文となっていました。 基本目標3の「文化」についてのイメージが少しわかりにくいと思いました。前の文脈「歴史の継承」を強く汲んだイメージがあります。「未来につなぐ」ため、<u>歴史や古い文化を大切にしながらも、新しい文化も積極的に取り入れたり、創出したりするイメージが欲しい</u>と思いました。また「文化を発展させ」の主語が不明確なことも一因かと思いました。 基本目標4では、市民意見からの「<u>観光資源の活用からの地域活性</u>」が強く印象付けられますが、課題にも挙げられているとおり、<u>その他の産業や新産業創出の活性化や雇用創出も重要であり、触れてもいいか</u>と思いました。 ※市民意見「にぎわい・活気」の部分で。➡「活気づる」→「活気づける」?
38	資料1	基本目標4	「にぎわい・活気」「交流」という言葉には観光・商業のイメージが強い。今回の感染による地域社会の混乱から鑑みて、従来の「観光」「商業」を前面に打ち出した産業振興政策ばかりでなく、 <u>基幹産業としての「農業」「工業」を強化する方針も示してもらいたい</u>
39	資料1	基本目標4	【にぎわい・活気】について ①「 <u>多世代間交流</u> 」の視点がほしい。 (理由)近隣市町にない三島市の大きな特徴として、市内に「大学」が存在し、そして積極的な学生が市民と交流し行動している点は大事にすべき点であり、ひいては、学生だけでなく、多世代がいりまじって交流する基盤をつくりこれを促進すべきだと思っています。 一部の積極的な個人や団体の熱意に任せた小さな活動にとどめず、市としてこういった多世代間交流を大事にするという発信が欲しいように思います。 キーワードの「多様な交流」のみでは発信が弱く伝わりにくいです。例えば、多世代間だけでなく、他民族間など、さらにいれたいメッセージがあるのであれば具体的に記載したほうがメッセージが伝わると思います(私個人としては、「多世代間」を大事にしてほしいので、何らかの形で明記してほしいと思っています)。

No.	区分	項目	意見
40	資料1	基本目標4	<p><u>②ダイバーシティの観点</u>がほしい 課題、であげられている具体的な「労働力不足」「グローバル化への対応」、それから、最も大切な基本理念のところではフォーカスされている「人と人とのつながり」においても、多様性を認めるダイバーシティの観点が必須だと思います。 また①で言及させていただいた『多世代間』の交流にも、多様性を大事にする姿勢は重要だと考えます。</p> <p>基本目標の中に、ダイバーシティに関する文言が盛り込まれていないことは残念に思います。例えば、基本目標4に『人々が「多様性を認め、<u>「生き生きと働く」といった表現はいかがでしょうか。</u>』</p>
41	資料1	基本目標4	<p>基本目標4について、「人が生き生きと働く賑わいのあるまち」の表現は、<u>賑わいを生み出すのは働いている人ばかりではなく、人・物・事すべてが賑わいを生み出すと考えるので、「いきいきと賑わいのあるまち」</u>でよいのではないかと。</p>
42	資料1	基本目標4	<p>生産年齢人口は15歳～64歳だが、進学率が上がり、高齢者の体力は向上し年金負担が増えてきており、<u>就労年齢は更に上がることが予想される。</u></p>
43	資料1	基本目標4・5・6	<p>「安全・安心」「健康・福祉」「教育・文化」といった市民サービスの受け手としての位置づけは市民にとって心地よく耳障りの良いものであるが、それを実現するための<u>「にぎわい・活気」「都市基盤」「まちの運営」</u>こそが重要であり、総合計画としてはもう少し具体的な方向性を示すべきではないかと。</p>
44	資料1	基本目標5	<p>・基本目標5について 基本目標5の「快適で暮らしやすいまち」は、6つの基本目標すべてを包含するような目標に思います。基本目標は、各分野別目標と理解します。基本目標5は、都市基盤整備が主ですので、昨年8月に策定した「三島市立地適正計画」に基づいたまちづくりを踏まえて「暮らしやすいコンパクトなまち」を目標とすることを提案します。</p>
45	資料1	基本目標5	<p>目標5では、歴史・文化の表現と3の歴史継承とのダブリ、生活を支えるを、交通・情報・市民生活を支える都市基盤に、またコンパクトシティの表現をしてはどうか。</p>

No.	区分	項目	意見
46	資料1	基本目標6	Society5.0や、SDGsなどが叫ばれている中、これからは、三島市独自の取組みとあわせて、世界規模の持続可能な社会づくりへの取組みも必要になってくると思いますが、「市民未来会議」やミラトクの皆さんの意見の中に、 <u>新しい生活スタイル、新しい社会づくりのご意見があまりなかったのでしょうか。</u> Society5.0や、SDGsについての取組みや、言葉、意見を入れた方が良いと思います。
47	資料1	基本目標6	目標6で、AI。ソサイエティ5.0、スマートシティかスーパーシティ、電子自治体の表現をしてはどうか。
48	資料1	時代の潮流	紙面の左→右への関連をわかりやすくし、市民に自分事としてとらえてもらうために、表現の工夫をしてみてもどうかと考えました。
49	資料1	時代の潮流	「⑥Society5.0の実現」の説明文 IoTやAI、ビッグデータ等の第4次産業革命を取り入れた産業や社会生活を見据えた、 <u>一人ひとりが活躍できる「Society5.0」の実現。</u>
50	資料1	時代の潮流	「⑦持続可能な開発目標(SDGs)の推進」の説明文 SDGsをわかりやすく説明するため、地球上の「 <u>誰一人取り残さない</u> 」ことを誓った2030年までの長期的開発指針
51	資料1	時代の潮流	基本構想の前提となる「時代の潮流」について。新型コロナウイルス感染拡大の世界的規模での体験によって、従来の社会システムのあり方や価値観が大きく問われています。①の「人口減少」問題も、東京はじめ都市部への一極集中が感染症の前に非常に脆弱であったことから、その解消はいつそう差し迫った課題となっています。⑤の「国際化の進展」も、「国境のない経済活動」がもろ手をあげて享受されるべきものでないことが示され、「インバウンドや外国人労働者」頼みの政策も今回のような事態には行き詰まり、地域経済への本格的な底上げと内需拡大への転換が迫られています。ポストコロナ、アフターコロナが論じられているもとの、 <u>時代認識や時代の先読みは慎重かつ正確にする必要がある</u> と考えます。
52	資料1	市民意見	健康・福祉分野の課題（健康）として、健康づくりに無関心な市民がいるという視点が必要
53	資料1	市民意見	にぎわい・活気分野の課題（にぎわい）として、観光客の増加と消費金額増加による経済効果の享受、という視点が必要。
54	資料1	市民意見	都市基盤分野の課題に、「AIやIoTの発展に対応する整備」を加えたらどうか。
55	資料1	市民意見	市民意見のキーワードで表記がなく気になったのは、医療、高齢(2025)・障害、国際化、企業誘致、産業振興、就労支援、広域行政等でした。

No.	区分	項目	意見
56	資料1	市民意見	○「健康福祉」課題 「女性の活躍・就労支援・子育て環境の充実」とありますが、子育てが女性だけの課題のように見えるので、「女性の活躍・就労支援、子育て環境の充実」と分けて表現してください。 <u>男女共同参画でネックになっているのは男性の家事・育児参加なので、「男性の～」も加えていただければと思います。</u>
57	資料1	市民意見	質問:「教育・文化」課題「共働き世帯への対応」は、ここでのいい?「健康・福祉」分野では?想定される施策が想像できなかったの。
58	資料1	市民意見	○「教育・文化」課題 IT → ICT 教員→教職員 教育委員会に確認してみてください。 「不登校・障害者・外国籍等の児童生徒への対応」を入れてください。教育現場ではとても大切な課題なので、「など」で括らないでいただければ。あ、外国籍等の等にはLGBTQなど配慮が必要な児童生徒を含みます。
59	資料1	市民意見	○「にぎわい・活気」課題 オリパラ → 東京オリンピック・パラリンピック ここは、略さない方がいいかと・・・(笑)
60	資料1	市民意見	○「都市基盤」課題 高齢者の移動手段確保→社会的弱者の移動手段確保 ここには、高齢者だけでなく障害者・貧困層等も含まれると思います。
61	資料1	市民意見	「市民意見」の部分について。「安全・安心」の柱の「市民未来会議の意見」として、「“コミュニティ”充実による人と人とのつながりの強化が安全・安心の基盤」とありますが、「安心・安全の基盤」はそこにはなく、行政が公的責任をしっかりと果たすことにあるし、あるべきではないでしょうか。したがって、基本目標の部分でも「基本目標1」として真っ先に「市民一人ひとりが、自らの安全や環境問題の高い意識を持ち、互いに支え合いながら・・・」とある部分も、これが第一に掲げられるのは「三島市総合計画」として相応しくないと考えます。さらにつけ加えれば、善意であっても「高い意識を持ち・・・」などと市民の考えや意識にふてそれを目標に掲げることは危険であると考えます。啓蒙、啓発が必要であることは当然ですが、主体は行政においた表現にすべきであると考えます。 「市民意見」の「健康・福祉」の課題に、高齢者の「健康維持」「活用・活躍」はありますが、「介護予防・ケア」がありません。
62	資料1	新型コロナ	新型コロナウイルスの感染拡大防止で、かつてない経験をしている。感染防止のマスク着用、移動自粛のためのテレワーク等により、新たな社会が生まれると言われており、その影響を加える必要がある。
63	資料1	新型コロナ	先にも述べた通り、コロナ問題で、時代の転換点を迎えています。 <u>早急にスケジュール通り総合計画策定をすすめることの是非も問われている</u> と考えます。重要な最高上位計画だけに、慎重な判断と対応を求めます。

No.	区分	項目	意見
64	その他	新型コロナ	<p>新型コロナウイルス感染拡大によるパンデミックが起き、世界の経済、考え方、生活スタイルが大きく変わろうとしています。</p> <p>これまで予想された経済成長や、観光資源の増加、グローバルな交流などへの期待は、当面の間、縮小せざるを得ないと思いますし、ウイルス感染のリスクを負いながらでは、生活のありようも大きく変わり、在宅勤務が増えたり、益々IoTやAIに依存した生活スタイルが普及していくと思われます。</p> <p>このような状況下では、今後の三島市の総合計画を立てるのは非常にやりにくいとは思いますが、この危機的な状況下でも、新たな期待が持てることはないかと思えます。</p> <p>これまで、三島市民が感じていたけれど、十分に発信出来ていなかったことに、「自然を感じながら、心豊かに暮らす素晴らしさ」があると思いますが、この新型コロナ感染で、<u>地方都市の方が生活にゆとり(3蜜を防ぐ)を持って暮らすことができ、安全であるということが大きな魅力になってきました。</u></p> <p><u>こういう視点を持つて、三島市の生活スタイル、生活のあり方を考え、三島市ならではの「魅力的なまちづくり」が提案できれば良いと思います。</u></p> <p>また、資料に示された外国人旅行者の推移、歳入、市税、などは、大幅に落ち込むことが予想されますが、そういう中での、民間との共創をどう生み出すか、期待と夢を感じる計画書になるようにしたいと思います。</p>
65	その他	新型コロナ	<p>今回のコロナ感染拡大防止の対応で、 ①三島市は万一重症患者が発生した場合の拠点病院の指定や搬送手段はできていたのでしょうか。</p>
66	その他	新型コロナ	<p>今回のコロナ感染拡大防止の対応で、 ②子供達のオンライン授業・職員のテレワーク対応や市民に対する情報発信をさらに高度な整備や教育が必要では？どこかに加筆したらどうか。</p>
67	資料1	新型コロナ	<p>これから打ち出す総合計画なので、<u>アフターコロナの「新しい生活様式」を想定したまちづくりを打ち出せないだろうか。</u></p>
68	資料1	新型コロナ	<p>人口減少の流れのなかでは、アフターコロナと言えどもコンパクトシティを目指すこと自体は変わらないと思うが、<u>にぎわいや交流のあり方は、従来と異なった形になっていく必要がある</u>と考える。</p>
69	資料1	新型コロナ	<p>残したい・大事にしたいもの→人と人とのつながり をメインのキーワードとして、現在の三島の状況から三島が持っているモノ(ちから)を基本に、市民が安心・安全に暮らせるまちづくりを大前提に各項目について課題を挙げて、それぞれの目標を掲げ取り組む骨子案に関しては、特に意見はございません。</p> <p>しかし、今回の新型コロナウイルス感染拡大により、日本国内の様相は変化し、<u>人と人とのつながりをメインのキーワードとしている中、課題と目標にどのように結び付けていくのか考える必要がある</u>かもしれません。</p> <p>治療薬・予防薬のないウイルス感染拡大などにより、政府や県からの緊急事態宣言が発出された際の行政対応や市民生活において課題が抽出されたものと思います。</p> <p>総合計画の大前提は、まずは、市民が安心・安全に暮らせるまちづくりだと思いますので、<u>今回新たに出てきた課題を総合計画に盛り込むことも必要ではないか</u>と感じています。</p>

No.	区分	項目	意見
70	資料3	人口ビジョン	<p>長期人口推計と人口ビジョン案について</p> <p>人口ビジョンについては、第4次総合計画においても施策の展開により国立社会保障人口問題研究所の推計人口より減少人口を少なくするとして人口ビジョンを策定していたと思う。</p> <p>今回、人口ビジョン案を策定するについては、過去10年の実績を踏まえ、どこまで人口減少を押さえることができたか、また想定どおりいかなかったとしたらその理由を明確にし、今後どの政策を実施することにより人口ビジョンを実現するかを説明する必要があるのではないか。</p>
71	資料4	土地利用	<p>1 災害リスクを考慮した安全・安心な土地利用</p> <p>「国県と力を合わせた総合的な河川整備やインフラの耐震化などハード面での対策を強化して災害リスクを減らします。併せて、災害リスク情報の・・・」と追記したほうが良い。</p> <p>※ 国県との総合的な取組が必要でしっかり進めることを明記</p>
72	資料4	土地利用	<p>2 人口減少社会において持続的発展を実現する土地利用</p> <p>人口減少・高齢化が進む中、道路整備に伴う沿道の有効な土地利用等を進め、地域の活力を維持し、高齢者が安心して暮らせるよう・・・」と追記してはどうか。</p> <p>※現状ではどのような土地利用を進めるのか分かりづらいので、例えば沿道の有効利用等を入れる。</p>
73	資料4	取組方針	<p>(危機対応・安全対策)</p> <p>「2 建築物やブロック塀等の耐震化、国県との総合的な河川の改良、」と追記してはどうか。</p> <p>※市の河川改良だけでは問題解決にならないので、陳情等も含め国県との一体的な河川整備の必要性を明確にする。</p>
74	資料4	取組方針	<p>(環境保全)</p> <p>「5 森林の重要性を広く市民に周知するとともに、枝打ち・間伐や樹種転換などの森林整備を進め、・・・」と追記してはどうか</p> <p>※今後は、防災の面からも観光の面からも箱根山等の広葉樹への樹種転換が必要のため。</p>
75	資料4	取組方針	<p>(健康づくり)</p> <p>1 「・・・また、より多くの市民の健康への関心を高めることで各種健康診査を通じた健やかな成長と生活習慣病などの予防や早期発見に努め、・・・」と追記してはどうか</p> <p>※健康づくりについては、市がどのような取り組みをしても常に6割の市民が健康づくりに無関心なことが効果を半減していることから市民の関心を高めていくことを加える。</p>
76	資料4	取組方針	<p>(教育)</p> <p>2 「誰もが自由に学ぶことが出来る学習機会を提供し、教育格差問題の解消に取り組むなど、その成果を生かすことが出来る活動を支援します。」と追記してはどうか。</p> <p>※今後一番の問題は、7人に1人と言われる貧困による教育格差の解消だと思うので、本市が真正面から取り組む意思を明確にする必要がある。</p>
77	資料4	取組方針	<p>(産業の基盤強化)</p> <p>5 産業用地の創出や事業所用物件の情報収集に努め、第4次産業革命関連等の今後、飛躍が期待される企業の誘致と市内企業の定着により、・・・」と追記してはどうか</p> <p>※大事なのは今後生き残り、飛躍が期待される企業の誘致に補助金等を支出しても誘致することなので、今後飛躍が期待できる企業を加えた。</p>

No.	区分	項目	意見
78	資料4	取組方針	(都市づくり) 2 「都市機能の更新・集積を進めるとともに、地域の価値を維持・向上させる取り組みを促進し、 <u>市街地再開発事業や再整備事業等の事業により市街地の活性化</u> とにぎわいの創出、 <u>災害等に強いまちづくりを進めます。</u> 」と追記してはどうか。 ※三島駅南口再開発事業を確実に進め、併せて中心市街地の整備にも取り組むことで、魅力ある災害に強い都市づくりを実現することを明確にする。
79	資料4	取組方針	(道路・交通) 3 「……また、安全で快適な生活道路の改善、 <u>歩道の整備をより推進しす。</u> 」と追記してはどうか。 ※市民の不満率の高い歩道の整備を入れるべき。
80	資料4	取組方針	(住環境) 5 「…や市民、自治会、団体、企業等の共創による街づくりの手法により空家対策を推進します。」と追記してはどうか。 ※空家対策は重要であり、現状における官民共同の取組を推進・強化していくことを明確に示すべき。
81	資料4	取組方針	(未来技術活用・持続可能な行政運営) 5 「総合計画と連動した予算編成、行政評価、 <u>人事評価、……</u> 」と追記してはどうか。 ※ 人事評価も加える必要があるのでは
82	資料1	その他	市民未来会議の際も感じたが、「三島市」の捉え方が、三島駅、三島大社、本町・広小路辺りを中心とした旧市街とする視点でばかり語られ、 <u>周辺地区への広がり</u> が感じられない
83	資料1	その他	三島市の将来を考える上で入り口となる、最も大切な財政基盤についての考察が弱いように思う。つながりの要素として、「市民」「団体」「行政」とあるが、 <u>産業の担い手である「企業」の姿や役割を明示する必要があるのではない</u> か。
84	資料1	その他	三島の特性、地域資源(都市基盤も含め)のうち重点となるものを選んで、土地利用計画との整合性を図りながら利活用や開発の方向性を示してはどうか
85	資料1	その他	地方制度調査会の答申で住民サービスの水準を維持するための広域連携や行政効率化の重要性が提示されたことから、 <u>長期的な広域化の進め方について示さなくてよいか</u>
86	資料1	その他	町づくり。将来三島に永住したいと思う様な設定された総合計画ですね。引き続きより良い計画作成をしたいと思います。

No.	区分	項目	意見
87	その他	基本計画	・基本計画の施策について 行政継続性の観点から、 <u>三島市が今まで宣言をしている7項目(食育・平和・交通安全・青少年健全育成・温暖化防止・環境衛生・健康)に配慮することも必要である</u> と思います。
88	その他	その他	未来を担うのは若者ですので、40歳未満の職員のアンケートを集約するのも、一方法かと思います。
89	その他	その他	市民未来会議の意見は、多くの市民の声があったので、有意義な会であったと思っています。
90	その他	その他	今後、労働力人口の減少が見込まれる中で、 <u>高齢者の活用とともに外国人の活用が必ず必要になってきます</u> 。その際に、三島市として受入をどのようにしていくのか、今から考え始めないと間に合わない気がします。 <u>受入体制や生活支援等、今後、この計画に入れておくべき内容がないか、ご検討をいただきたい</u> 。
91	その他	その他	現在の総合計画には、基本計画として、子育て、高齢者福祉等があり、子育ての中には世代間交流の推進といった記載も認められますが、 <u>三島市には幼児から高齢者までが一緒に楽しく過ごせるような施設がありません</u> 。 古くなった市庁舎や社会福祉会館の建て替えも必要ですが、今後は、並行して、このような施設も必要になると思います。
92	その他	その他	第1回には参加できず申し訳ありませんでした。 これまで基本構想づくりに時間をかけ、多くの市民の方のご意見や、職員の多くのご意見を取り入れて進められたこと、また、時間がなくなかなか進められない中、丁寧な仕事をされたことに、担当の皆様へ深い敬意を感じます。 今後、SDGsをどのように反映していくのが楽しみです。
93	その他	その他	<u>2025問題、2040問題の就職氷河期対策と全国の自治体の半減化、これからのコンパクトシティと電子自治体等への課題をしっかりと盛り込んだ構想に</u> 。
94	その他	その他	「1 第5次三島市総合計画基本構想骨子案(資料1)について」の意見は、第5次三島市総合計画(案)の序論や基本構想で触れている部分もありますが、 <u>課題を明確化するために骨子への記載も必要</u> と思い意見しました。冊子になってしまうと、目に触れにくくなるので。
95	その他	その他	第5次三島市総合計画(案)の序論第2章、それぞれの項目に出典があると、 <u>より精度が増すと考えます</u> 。政府系会議での提言などが根拠になっているので。データは「第2節〇ページ参照」でもよいので。